

赤い羽根の共同募金の 使途選択募金に選ばれました。

振り込み用紙付きのチラシ



10月1日からの赤い羽根共同募金の活動のうち、「使途選択募金」のチラシが千葉県共同募金会から届きました。使途選択募金は、赤い羽根共同募金のうち、提供する団体を指定して寄付できる募金です。フードバンクちはNPO ホームレス支援市川ガンバの会さんと一緒に、振り込み用紙付で1枚のチラシにさせていただきました。共同募金会を通じてご寄付いただくと法人の場合法人税の損金に全額が算入されるなどの特典があります。個人の方でも所得税や住民税の税額控除の対処となります(2千円を超える部分)。皆さまぜひ、赤い羽根共同募金へご協力ください。振り込み用紙(振り込み手数料免除)がありますので、必要な方はフードバンクちばまでご連絡ください。

千葉県共同募金会では恒例の「NHK 歳末たすけあい」(12月1日～12月25日)も実施されます。支援を必要としている方が明るい年末年始を迎えるために、皆さまの温かいお気持ちを賜りますようご協力をお願いいたします。

ご寄付のお願い

フードバンクちばでは、みなさまのご寄付や協賛金を受け付けております。活動をご理解いただき、ご協力どうぞよろしくお願いいたします。ご協力には下記郵便振替口座をご利用下さい。

● 郵便振替口座

口座名義：**フードバンクちば** 口座番号：**00150-2-652117**

● ゆうちょ以外からの振込先

銀行名：ゆうちょ銀行 種別：当座 支店名：〇一九店 口座番号：652117 口座名義：フードバンクちば

お問い合わせ

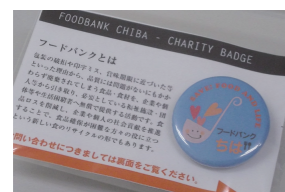
ボランティア活動に参加してみたいという方を随時募集しています。またフードバンク活動についての詳細などお気軽にお問い合わせください。

☎ **043-375-6804** 平日 10:00～17:00 ☎ **043-242-8900**

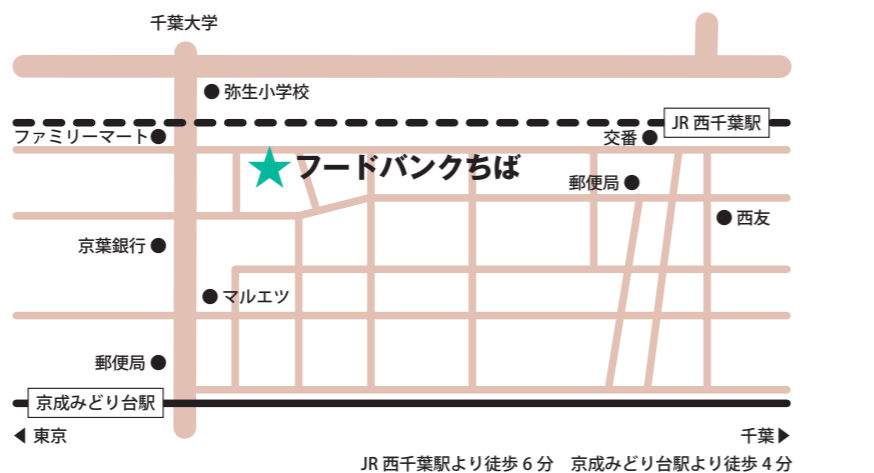
※スタッフ不在の場合は、留守番電話にお名前とご連絡先電話番号をお話ください。折り返しこちらからご連絡いたします。

✉ **fbchiba@jigyoudan.com**

💻 **http://foodbank-chiba.com** ブログ：**fbchiba.ko-me.com**



チャリティ用の缶バッジを作りました。ぜひご協力をお願いいたします。



フードバンクちば ワークスコープちば 企業組合労働協働事業団 サポートセンターオアシス内
〒263-0023 千葉県稲毛区緑町1-25-11コーポ立花101

フードバンクちは通信

フードバンクちば(企業組合労働協働事業団:サポートセンター「オアシス」内)〒263-0023 千葉県稲毛区緑町1-25-11コーポ立花101

第5回フードドライブにご協力ありがとうございました!

窓口がさらに拡大したことや多くのメディアに取り上げられこともあり、今回も県内各地から多くの食品の提供がありました。

いただいた食品は個人支援を中心に大切に使用させていただきます。

千葉県稲毛区の
稲毛保健福祉センターに
「生活自立・仕事相談
センター稲毛」

が12月2日に開設します。
「フードバンクちば」の母体法人も運営に関わります。

CONTENTS

- 1 第5回フードドライブにご協力ありがとうございました!
- 2 フードバンクちばの支援状況をお知らせします。
- 3 各方面のイベントや会議へ参加し、フードバンクの普及に努めています。
- 4 企業からもたくさんのご寄贈をいただきました。

赤い羽根の共同募金の使途選択募金に選ばれました。

現在までの支援状況

2013年1月～2013年11月までに提供した食品

<団体> 約7トン

<個人> 約6トン

内訳:お米・調味料・パスタ・そうめん・ツナ缶・ジャム・菓子・飲料など

第5回フードドライブにご協力ありがとうございました!

「フードバンクちば」に直接食品を送ってくださる方がとても増えました。本当にありがたく思っております。

9月17日～10月31日の日程で、第5回フードドライブを開催しました。今回から、成田市社会福祉協議会に受け取り窓口を開設していただいたほか、千葉県中核地域生活支援センター協議会との連携から、いちほら福祉ネット(市原市)、香取ネットワーク(香取市)、海匠ネットワーク(旭市)、君津ふくしネット(富津市)、さんぶエリアネット(山武市)の5ヶ所でも受け取っていただけることになり、県内の広いエリアでのフードドライブとなりました。10月5日に読売新聞京葉版で記事にいただいたことや、各市社会福祉協議会の広報誌でもご紹介いただいたこともあり、前回の1.4トンの2倍以上、3.78トンの食品をご寄付いただくことができました。特に季節柄もあり、お米の寄贈が多く、全体量の2/3はお米でした。八千代市社会福祉協議会には特に大量(30kg×42袋)にお米の寄贈があったので、宮城県石巻市で活動するセカンドハーベスト・ジャパン石巻プロジェクトにご提供することになり、11月17日に引き渡しました。

次回のフードドライブは**2014年1月14日～2月28日**を予定しています。



左:42袋のお米を石巻に運ぶため、車に積み込む様子
上:フードバンク事務局に集められたお米の一部

Vol.07

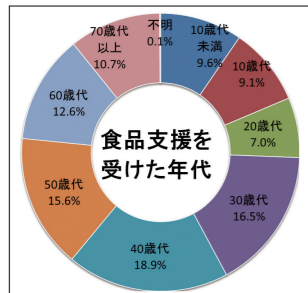
2013年
12月1日発行

フードバンクちばの支援状況をお知らせします。

県内の社会福祉協議会や市役所との連携が広がっています。
個人支援の内訳を見ると30代～50代の利用者が半数を占めています。

① 団体支援

フードバンク食品を提供している先として、福祉施設・団体等があります。現在フードバンクちばで継続的に食品を提供しているのは、ホームレス支援団体 (3)、障がい者関連団体 (7)、高齢者施設 (2)、母子支援施設 (1)、児童養護施設 (1)、児童自立支援施設 (1)、薬物依存回復団体 (1)、住宅支援 (2)、フリースクール (1) などです。お米、調味料、飲料、菓子などを中心に提供させていただいています。



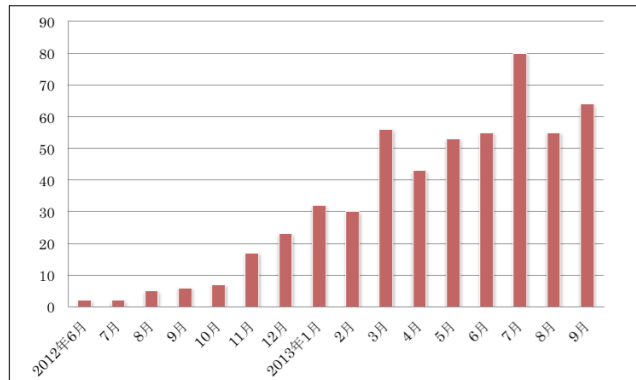
食品支援を受けた年代 (2013年6月～2013年9月)

② 個人支援

困窮している個人(世帯)への食品提供は、主に公的・民間の相談支援機関の窓口等を通じて申請をいただいています。これまで、フードバンクちばと連携してきた相談支援機関は、下記の通りです。

社会福祉協議会	中核地域生活支援センター
千葉市社会福祉協議会	中核地域生活支援センター 長生ひなた
印西市社会福祉協議会	いんば中核地域生活支援センター すけっと
鎌ヶ谷市社会福祉協議会	中核地域生活支援センター がじゅまる
鴨川市社会福祉協議会	中核地域生活支援センター さんぷエリアネット
栄町社会福祉協議会	中核地域生活支援センター 夷隅ひなた
佐倉市社会福祉協議会	中核地域生活支援センター いちはら福祉ネット
白井市社会福祉協議会	柏地域生活支援センター あいネット
東金市社会福祉協議会	船橋市「保健と福祉の総合相談窓口」さーくる
富里市社会福祉協議会	千葉市あんしんケアセンター
習志野市社会福祉協議会	千葉市あんしんケアセンターみつわ台
成田市社会福祉協議会	千葉市あんしんケアセンター桜木
八街市社会福祉協議会	千葉市あんしんケアセンター新千葉 他
八千代市社会福祉協議会	千葉市相談支援事業
自治体	地域生活支援センターふるる
千葉市健全育成課	ディアフレンズ美浜
佐倉市社会福祉課	その他支援 団体・機関
富里市社会福祉課	千葉県地域生活定着支援センター
成田市社会福祉課	よりそいホットライン千葉センター
八街市社会福祉課	ちばライフサポートセンター
八千代市生活支援課	弁護士・司法書士・民生委員 他

連携相談支援機関



個人支援の月当たり利用件数 (2012年6月～2013年9月のべ 531件 816人)

社会福祉協議会より (8月)

夫からのDV等の問題のために市児童家庭課、教育委員会に相談中。4月に離職して収入はなく現在全く所持金がない状況である。今後、女性サポートセンター、生活保護を視野に入れ、他制度につながるまでのつなぎとして利用。



市生活支援課より (8月)

持ち家で独居生活。ギャンブル依存があり生活保護開始前より生活費のやりくりができない。ケースワーカーが金銭管理や生活指導を行い、精神科受診も検討。



社会福祉協議会より (9月)

交通事故の被害者となり、保険金、休業補償を受け生活していたが、通院・リハビリにかかる費用、家賃の支払いが困難という状況。相談時の所持金は数100円。



地域包括支援センターより (9月)

本人は生活保護受給しているが、日常生活は自立している。精神疾患を持つ弟が訪ねてきて、本人の生活費を持って行ってしまい、手元には200円ほどしかなく、数日間ともに食べていない状況。電気代未納のため、近日電気が止められる。能性もある。



社会福祉協議会より (9月)

夫は8月に仕事で骨折をして、現在休業中。これから労災の申請を行うところだが、労災が決定されるまで1か月以上は期間を要し、その間の食料が不足するため利用したい。



弁護士より (10月)

3年前からホームレスをしており、生活苦のため窃盗をして逮捕。保釈され、本日住所を決めて生活保護申請をしたが、食料、布団、生活用品がない。所持金は3,000円で緊急貸付もまだ受けられない。



各方面のイベントや会議へ参加し、フードバンクの普及に努めています。

千葉県中核地域生活支援センター協議会との連携が始まりました。

7月23日、千葉県中核地域生活支援センター協議会の会議に出席して、フードバンクちばの活動への協力を呼びかけました。中核地域生活支援センターは、2003年に始まった千葉県の相談支援事業で、あらゆる困りごとに24時間365日対応して支援を行っています。県内13の保健所圏域(柏市、船橋市は市の事業)で民間の社会福祉法人やNPO法人が事業を受託しており、フードバンク開設当初からいくつかのセンターとは連携してきました。

今回の会議で県内全域のセンターと包括的な連携を申し入れ、承認されたため、今後は今まで連携のなかった県南・東地域でのフードバンクの活動の基点として、フードドライブからご協力いただきます。

船橋市塚田環境フェアに参加しました。

9月8日(日)船橋市塚田公民館他で開催された『塚田環境フェア』にフードバンクちばとして参加させていただきました。塚田環境フェアは18年前から行われている塚田地区独自の取り組みで、連合自治会の皆さんや環境に関連するNPO団体などが実行委員会をつくって運営しています。船橋市内でも非常に先進的な取り組みをされています。今回はパネルを作成し、フードバンクちばの活動を紹介させていただくとともに、地域に配布する環境フェアのチラシに「家庭に眠っている食品大募集!」と案内を入れていただき、フードドライブも行いました。



千葉市中央区他職種連携会議に参加しました。

千葉市高齢福祉課よりご案内があり10月9日に「中央区多職種連携会議」に参加しました。医師会・歯科医師会・薬剤師会が中心となり、病院の地域連携室、訪問看護ステーション、ケアマネ、あんしんケアセンター(地域包括)、千葉市関係者(健康企画課、介護保険課、高齢福祉課、障害企画課、中央保健福祉センターほか)計約50人が一堂に会して、ケース検討や意見交換をする会議です。会議は、ある事例を中心に、地域での支援について各職種や立場からの意見を出し合う形で進められ、非常に勉強になりました。フードバンクちばについては、生活困窮者の支援経過報告の中で利用した資源の一つとして出され、皆さんに紹介させていただきました。

【合千葉 第14回 定期大】



連合「愛のキャンパ」地域助成をいただきました。

連合(日本労働組合総連合会)では全国の組合員に呼びかけ、集めたお金をNGOやNPOに助成する「愛のキャンパ」という活動があります。2013年度の愛のキャンパに応募したところ、地域助成(50万円)をいただくことになりました。10月25(金)連合千葉の大会で贈呈式が行われ、フードバンクちばを代表して菊地が出席しました。黒河会長より目録を贈呈いただいたのち、お礼の言葉とフードバンクちばの現状、そして今後の活動への協力をお願いをさせていただきました。連合のみなさん、ありがとうございました!

企業からもたくさんのご寄贈をいただきました。

9月に東京の企業様からご連絡をいただき、賞味期限間近の「マロン甘露煮」を50ケース(1ケース:16個)をご寄贈いただきました。賞味期限が近いので、急遽お願いをして福祉施設等に取りに来ていただきました。ご協力いただいた皆さま、ありがとうございました。また県内の包装関係の会社から「せんべい200ケースを引き取ってもらえないか」との連絡があり、100ケース(1ケース20袋:1袋20枚入)を引き取ることになりました。最近ではフードバンクちばに直接連絡が入ることも増えてきて、いかに効率よく施設等に提供できるかが課題です。

